

政策 5 環境
 施策 1 環境保全の推進

施策の柱①	環境保全への監視、指導体制の充実	重点プロジェクト	—
目的	市民の安全、安心な生活を確保するため、健康や生活環境に被害を及ぼす公害の防止を図ります。	担当課	環境課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	水質浄化に関する意識啓発活動回数	5回	7回
	粟野家庭雑排水共同処理施設の水質BOD値	6.5mg/L	5.0mg/L
施策の柱に付随する事務事業	生活排水対策に要する経費、放射線対策に要する経費、手賀沼・印旛沼等水質保全に要する経費、大気汚染・騒音・振動防止対策の推進に要する経費、地下水汚染防止対策の推進に要する経費		

優先度の高い事務事業①	生活排水対策に要する経費						
事業の概要	市民生活から排出される生活排水による河川・水路等への汚濁に対し、監視すると共に汚濁防止対策の実施と市民への河川等への浄化意識の啓発を促します。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
市内公共用水域の水質調査	●市内河川の10地点で、水質汚濁状況の調査を実施						→
粟野家庭雑排水共同処理施設による水質浄化	●施設の定期的な管理 ●水質調査の実施 ●処理水の放流						→
水質改善に係る啓発	●水質浄化に係る啓発活動	→	●啓発方法の検討	●検討した啓発方法の実施	→	●啓発方法の検討	●検討した啓発方法の実施
生活排水対策推進計画・一般廃棄物(生活排水)処理基本計画の推進	●計画の推進				→	●計画の見直し・策定	●計画の推進

優先度の高い事務事業②	大気汚染・騒音・振動防止対策の推進に要する経費						
事業の概要	環境基本条例に基づき、公害 環境の保全上の支障のうち、事業活動及びその他の活動に伴って生ずる大気汚染、騒音、振動によって、人の健康又は生活環境に被害が生じないように実態を把握することで、市民の生活環境の保全を図ります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
自動車騒音・面的評価業務	●自動車騒音・面的評価業務						→
下総飛行場周辺航空機騒音実態調査	●下総飛行場周辺航空機騒音実態調査の実施及び公表						→
大気汚染、騒音、振動の苦情受付	●受付後、現地確認及び原因者への対応						→

政策 5 環境
 施策 1 環境保全の推進

施策の柱②	温室効果ガス排出の抑制	重点プロジェクト	-
目的	市民、事業者、行政が一体となって、市内の温室効果ガス排出量の抑制を図ります。	担当課	環境課
		関連課	-
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	市の業務による温室効果ガス排出量	5,477t-co2	3,917t-co2
	再生可能エネルギー設備設置補助件数	44件	65件
施策の柱に付随する事務事業	環境保全の啓発に要する経費		

優先度の高い事務事業①	環境保全の啓発に要する経費						
事業の概要	<p>国が進めているグリーン転換を念頭に、2050年カーボンニュートラルを実現させるため、市民・事業者と共に脱炭素社会に向けた取組みを推進します。</p> <p>また、鎌ヶ谷市地球温暖化対策実行計画（区域施策）及び「鎌ヶ谷市公共施設エコアクションプラン～鎌ヶ谷市地球温暖化対策（事務事業）～」に基づき、市内の温室効果ガス排出量削減を目指すため、行政だけでなく、市民や事業者と共同で地球温暖化対策を行う体制づくりに取り組みます。</p>						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
鎌ヶ谷市公共施設エコアクションプランの推進	●鎌ヶ谷市公共施設エコアクションプランの推進	→	●公共施設への率先的な太陽光発電設備等の設置取組み方針の策定	●目標の見直し ●PPA方式による公共施設への設備の導入	●鎌ヶ谷市公共施設エコアクションプランの推進		→
鎌ヶ谷市住宅用再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置促進事業の実施	●鎌ヶ谷市住宅用再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置に係る補助						→
※補助設備、補助金額等は、県の要綱に則り、単年度ごとに見直しをする。							
温暖化関連環境講座の実施	●これまでの内容の見直し	●温暖化関連環境講座の実施	→	●第3次環境基本計画施行に併せて内容の見直し	●温暖化関連環境講座の実施		→

政策 5 環境
 施策 1 環境保全の推進

施策の柱③	環境保全活動の促進と市民、事業者の参加	重点プロジェクト	—
目的	環境保全活動への参加機会の創出を図ります。	担当課	環境課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	自然環境講座参加者数	102人	250人
	環境フェア参加者数	1,282人	1,500人
施策の柱に付随する事務事業	環境保全の啓発に要する経費（再掲）		

優先度の高い事務事業①	環境保全の啓発に要する経費						
事業の概要	鎌ヶ谷市環境基本条例に基づき、鎌ヶ谷市第3次環境基本計画を策定します。 また、市民が市内の自然環境や環境保全に対して興味を持つような機会を創出すると共に、実際の環境保全活動への参加を促進し、将来の世代へ引き継いでいくことを目指します。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
環境基本計画策定の推進	●第2次環境基本計画の推進	●環境基礎調査の実施	●第3次環境基本計画の策定	●第3次環境基本計画の推進 ●鎌ヶ谷市ゼロカーボンシティ宣言の実施			
「市内環境保全団体」と「環境保全活動に参加したい人」をマッチングする「マッチング制度」、鎌ヶ谷市の環境を担う市内の小学生を対象とする「(仮称)こどもエコクラブ」の実施	●事業案策定	●先進事例調査及び研究	●第3次環境基本計画施行に併せた内容の確定	●関係各種団体との協力体制の締結	●大学等関係機関との協力体制の締結	●事業策定及び予算要求	●「マッチング制度」、「(仮称)こどもエコクラブ」の実施
環境フェア・自然環境講座の実施	●これまでの内容の見直し	●環境フェア・自然環境講座の実施		●第3次環境基本計画施行に併せた内容の見直し	●環境フェア・自然環境講座の実施		

政策 5 環境
 施策 2 循環型社会の構築

施策の柱①	持続可能なごみ処理体制の整備	重点プロジェクト	-
目的	ごみ分別の徹底を図るとともに、柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合と連携し、持続可能なごみ処理体制の整備を図ります。	担当課	クリーン推進課
		関連課	-
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	ごみ分別出前講座開催回数	9回	25回
	ふれあい収集利用者件数	153件	140件
施策の柱に付随する事務事業	道路の安全衛生管理に要する経費、清掃事務に要する経費、柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（周辺整備等）、柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（ごみ処理等）、最終処分場に要する経費、旧クリーンセンター管理に要する経費、廃棄物処理施設周辺整備事業、廃棄物処理事務に要する経費、ふれあい収集事業		

優先度の高い事務事業①	廃棄物処理事務に要する経費						
事業の概要	ごみ処理が適切に行われるよう、ごみ分別出前講座の開催、ごみステーション管理等システム及びごみ分別アプリに関する業務を行います。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
ごみ分別出前講座	●市民からの講座の開催依頼に基づき講座開講	●広報、市ホームページ等での啓発 ●鎌ヶ谷市自治会連合協議会の協働事業での講座の実施					→
ごみステーション管理等システム	●ごみステーションの新設、移設等管理事務					●システムの検証	→
ごみ分別アプリ	●ごみ分別に関する記事の掲載等アプリ管理						→

優先度の高い事務事業②	柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（ごみ処理等）						
事業の概要	区域内で排出されたごみを適正に処理するため、処理施設管理等の経費を負担するとともに、ごみの共同処理について柏市と協議を行い安定して円滑なごみ処理体制を確保します。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
柏市とのごみの共同処理に関する協議			●ごみの共同処理に関する協議の合意項目確認書を締結 ●協議を開始				→

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P.18	①ふれあい収集事業
	P.18	②廃棄物処理施設周辺整備事業

政策 5 環境
施策 2 循環型社会の構築

施策の柱②	ごみの減量、再使用、リサイクルと適正処理の推進	重点プロジェクト	—
目的	ごみの減量に繋がるための取組みとして、リユース、リサイクルを推進することで、資源の有効活用を図ります。	担当課	クリーン推進課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	生ごみ処理容器等購入費補助件数	37件	36件
	使用済小型家電の回収量	7,872kg	8,000kg
施策の柱に付随する事務事業	ごみ減量業務に要する経費		

優先度の高い事務事業①	ごみ減量業務に要する経費						
事業の概要	資源の有効活用を図ることにより、ごみの減量を目指す取組みを推進します。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
有価物回収運動の支援	●回収日時の周知及び奨励金の交付	●有価物回収運動の側面支援					→
生ごみ処理容器等購入の推進	●制度の周知及び申請受付、認定						→
使用済小型家電回収事業	●小型家電の回収		●回収場所の検討				→

政策 5 環境
 施策 3 環境衛生の向上

施策の柱①	公衆衛生の向上	重点プロジェクト	-
目的	人と自然が調和したきれいなまちを創出するため、さらなる自然環境（水環境）の向上を図ります。	担当課	クリーン推進課
		関連課	下水道課
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	下水道普及率	70.8%	74.0%
	合併処理浄化槽転換補助金利用件数	6件	20件
施策の柱に付随する事務事業	生活排水対策に要する経費（再掲）、柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合に要する経費（し尿処理等）、下水道事業会計予算（未普及地域の整備促進）、し尿処理事務に要する経費		

優先度の高い事務事業①	未普及地域の整備促進						
事業の概要	下水道未普及地域について、下水道整備を進め普及率の向上を図ります。 下水道供用開始区域内における未接続世帯に周知・啓発活動を行い、水洗化戸数の増加を図ります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
未普及地域の下水道整備促進	●下水道整備工事の実施						→
未接続世帯における啓発活動の実施	●啓発活動の実施						→

優先度の高い事務事業②	し尿処理事務に要する経費						
事業の概要	し尿のみしか処理できない単独処理浄化槽利用者及び汲み取り便所利用者に対し、し尿及び生活雑排水の両方の処理が可能な合併処理浄化槽への転換に係る費用の一部を補助することで経済的負担の軽減を図り、合併処理浄化槽の利用者を増やし、環境衛生の向上に努めます。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
合併処理浄化槽等に係る周知	●補助制度の案内（対象者への案内等）					●一般廃棄物（生活排水）処理基本計画見直し	→
合併処理浄化槽設置・転換の支援	●申請受付・認定・補助	●設置によるメリットの紹介				●一般廃棄物（生活排水）処理基本計画見直し	→

政策 5 環境
 施策 3 環境衛生の向上

施策の柱②	生活環境の向上	重点プロジェクト	—
目的	生活環境についての問題を予防、改善し、市民の快適な環境保全を図ります。	担当課	環境課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	狂犬病予防注射の接種率	77.1%	76.5%
	飼い主のいない猫の不妊、去勢手術件数	60件	67件
施策の柱に付随する事務事業	狂犬病予防等に要する経費、水道の衛生対策に要する経費、害虫駆除に要する経費、四市複合事務組合に要する経費、公衆浴場衛生対策に要する経費		

優先度の高い事務事業①	狂犬病予防等に要する経費						
事業の概要	狂犬病による被害を防止するため、犬の登録及び予防注射（集合注射）を実施します。 また、人も猫も住みやすい環境で共生できる環境をつくるため、不妊去勢手術費用を助成し個体数の抑制を図ります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
畜犬登録の推進	●ホームページによる周知	●広報による周知		●ワンストップサービスの開始			→
狂犬病予防注射の充実	●広報、ホームページによる周知	●新型コロナウイルス感染症対策のため集合注射を中止した。	●集合注射の実施、周知				→
飼い主のいない猫の適正飼養事業の実施	●飼い主のいない猫不妊・去勢手術費用の助成						→

優先度の高い事務事業②	水道の衛生対策に要する経費						
事業の概要	公衆衛生の向上に寄与するため、専用水道等の布設及び管理の適正を図ります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
水道施設に関する申請受付等	●申請受付、立入検査、監視・指導等の実施						→
検査等の体制整備	●専門職員の配置	●専門的な研修参加					→

政策 6 都市基盤
施策 1 良好な居住環境の確保【重点施策】

施策の柱①	良好な居住環境の確保	重点プロジェクト	プロジェクト1
目的	適切に維持管理されていない建築物を是正し違反建築物を防止するとともに、緑豊かな環境を活かした良質な暮らしの場を育むことによって、良好な景観形成を推進し、良好な居住環境の確保を図ります。	担当課	建築住宅課
		関連課	都市政策室、開発指導室
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	木造住宅等の検査済証の交付率	88%	100%
	宅地、建物のパトロール件数	126件	170件
施策の柱に付随する事務事業	建築指導に要する経費		

優先度の高い事務事業①	建築指導に要する経費						
事業の概要	建築基準法などの建築物に関する各種法令に基づく審査、検査、指導などを行うとともに、建物に関する相談などの業務を行います。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 （実績）	令和3年度 （実績）	令和4年度 （実績）	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
建築基準法関係法令に基づく指導業務	●違反建築パトロールの実施	●違反建築パトロールの実施	→	●違反建築パトロールの実施方法の見直し	●見直し結果に基づき違反建築パトロールを実施	→	●違反建築パトロールの検証
建築基準法関係法令に基づく審査・検査業務	●各種申請の審査・検査	●各種申請の審査・検査	→	●審査・検査方法の見直し	●見直し結果に基づき各種申請の審査・検査	→	●各種申請の審査・検査方法の検証
建築確認証明書等の発行に関する窓口業務	●建築確認証明書等の迅速な発行を推進	●建築確認証明書等の迅速な発行を推進	→	●発行業務の効率化の検証	●検証結果に基づき建築確認証明書等の事務を遂行	→	●業務の検証

政策 6 都市基盤
施策 1 良好な居住環境の確保【重点施策】

施策の柱②	安全で安心な住宅の整備	重点プロジェクト	プロジェクト1
目的	木造住宅（旧耐震基準）の耐震化、危険なコンクリートブロック塀等の是正、造成地内の宅地の安全性に関する確認、空家等の減少を促進することで、安全で安心な居住環境を整備します。	担当課	建築住宅課
		関連課	開発指導室
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	住宅耐震改修促進事業補助件数	11件	15件
	空家等の解消件数（累計）	356件	445件
施策の柱に付随する事務事業	空家等対策事業、宅地耐震化推進事業、住宅耐震改修促進事業、住宅政策に要する経費		

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P.19	①住宅耐震改修促進事業
	P.19	②空家等対策事業
	P.20	③宅地耐震化推進事業

政策 6 都市基盤
施策 1 良好な居住環境の確保【重点施策】

施策の柱③	住みよい公営住宅の充実	重点プロジェクト	プロジェクト1
目的	市営住宅のバリアフリー化等に取り組むとともに、施設及び入居者の適正な管理を行うことで、入居者の安全で安心な暮らしを確保します。また、住宅確保要配慮者に対して公営住宅の提供を行います。	担当課	建築住宅課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	市内公営住宅の供給戸数	411戸	401戸
	外壁、屋上防水等改修率 (市内公営住宅)	20.0%	50.0%
施策の柱に付随する事務事業	市営住宅長寿命化事業、市営住宅の管理運営に要する経費		

優先度の高い事務事業①	市営住宅の管理運営に要する経費						
事業の概要	住宅確保要配慮者に対して公平かつ確実に市営住宅を提供するために、市営住宅及び共同施設の維持・修繕を適切に行うことのほか、入居者の募集・選考や収入超過者・高額所得者に対する措置など、公営住宅法の目的・制度趣旨に沿った管理を適正かつ合理的に行います。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
施設管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ●施設・設備の点検・維持管理・交換等の実施 ●樹木の剪定・消毒等の実施 			<ul style="list-style-type: none"> ●施設・設備の点検・維持管理・交換等の実施 ●樹木の剪定・消毒等の実施 ●施設管理実施方法の検討・見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設・設備の点検・維持管理・交換等の実施 ●樹木の剪定・消毒等の実施 ●検討・見直し結果に基づく取組の実施 		
入居者管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ●入退居事務の実施 ●家賃徴収の実施 			<ul style="list-style-type: none"> ●入退居事務の実施 ●家賃徴収の実施 ●入居者管理実施方法の検討・見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ●入退居事務の実施 ●家賃徴収の実施 ●検討・見直し結果に基づく取組の実施 		
市営住宅管理システムの運営	<ul style="list-style-type: none"> ●機器使用・保守、ソフト保守委託 	<ul style="list-style-type: none"> ●機器使用・保守、ソフト保守委託 ●法改正に伴う改修 	<ul style="list-style-type: none"> ●機器使用・保守、ソフト保守委託 		<ul style="list-style-type: none"> ●機器使用・保守、ソフト保守委託 ●システム更新 	<ul style="list-style-type: none"> ●機器使用・保守、ソフト保守委託 	
市営住宅LED照明改修					<ul style="list-style-type: none"> ●鎌ヶ谷市営住宅LED照明改修 		

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P. 21	①市営住宅長寿命化事業

政策 6 都市基盤
施策 2 快適な公園・緑地空間の創出【重点施策】

施策の柱①	公園、緑地の適正な維持管理の推進	重点プロジェクト	プロジェクト3
目的	誰もが安心して利用できる公園とするため、利用者ニーズを踏まえた計画的な施設の改修等を行うとともに、適正な維持管理を行います。また、地域に密着した魅力ある公園とするため、市民、自治会等と協働で維持管理を行います。	担当課	公園緑地課
		関連課	こども支援課
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	都市公園の遊具等の改修、更新数（累計）	118基	142基
	公園サポーター制度による協働管理の公園数	38か所	50か所
施策の柱に付随する事務事業	公園維持管理に要する経費、公園施設長寿命化事業		

優先度の高い事務事業①	公園維持管理に要する経費						
事業の概要	都市公園及びふれあいの森の維持管理のため、清掃、除草、樹木剪定、施設改修を実施します。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 （実績）	令和3年度 （実績）	令和4年度 （実績）	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
樹木適正管理事業				●樹木の現状把握	→	●樹木の適正管理計画策定業務	●計画に基づく樹木の適正管理
公園サポーター制度	●広報、ホームページなどへの掲載 ●自治会等への働きかけ			●対応方法の検証・見直し	→		●対応方法の検証・見直し

優先度の高い事務事業 （多額の経費を要する事業）	別冊	事務事業名
	P. 2 2	①公園施設長寿命化事業

政策 6 都市基盤
 施策 2 快適な公園・緑地空間の創出【重点施策】

施策の柱②	みどりの保全と創出	重点プロジェクト	プロジェクト3
目的	うるおいとやすらぎのある緑に包まれた快適なまちを実現するため、良好な緑を保全するとともに、緑化の普及及び啓発を行うことで、みどりの創出を図ります。	担当課	公園緑地課・道路河川整備課
		関連課	こども支援課、高齢者支援課、文化・スポーツ課
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	保全林指定数	10か所	10か所
	公園等設置数	244か所	256か所
施策の柱に付随する事務事業	（仮称）緑道整備事業、街区公園整備事業、緑化推進に要する経費		

優先度の高い事務事業①	緑化推進に要する経費						
事業の概要	公園用地の賃貸借、ふれあいの森の使用貸借、保全林等の指定、用地取得などを行い、緑の保全と創出を行います。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 （実績）	令和3年度 （実績）	令和4年度 （実績）	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
みどりの保全助成金交付（ふれあいの森、保全林、保存樹木）	●助成金交付	●保存樹木指定更新（全箇所） ●ふれあいの森契約更新（鎌ヶ谷五丁目、東鎌ヶ谷二丁目）	●保全林指定更新（全箇所） ●ふれあいの森契約更新（東中沢四丁目）		●保存樹木指定更新（全箇所） ●ふれあいの森契約更新（鎌ヶ谷二丁目）	●保全林指定更新（全箇所） ●ふれあいの森契約更新（東鎌ヶ谷、富岡二丁目）	
公園用地借上げ	●用地借上げ	●契約更新（囃子水公園、市制記念公園）		●契約更新（栗野地区公園）	●契約更新（総合運動公園）		●契約更新（総合運動公園、市民の森）
蜷の里指定	●指定		●指定更新				

優先度の高い事務事業 （多額の経費を要する事業）	別冊	事務事業名
	P. 23	①街区公園整備事業
	P. 23	②（仮称）緑道整備事業

政策 6 都市基盤
 施策 3 治水対策の推進【重点施策】

施策の柱①	安心して暮らせる治水対策	重点プロジェクト	プロジェクト1
目的	台風や大雨が発生しても、安全で安心して暮らせる環境を整備します。	担当課	道路河川整備課
		関連課	道路河川管理課
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	準用河川二和川バイパス整備率	83.5%	100%
	雨水貯留池の容量	43,520m ³	48,720m ³
施策の柱に付随する事務事業	雨水貯留池整備事業、準用河川整備事業、河川事務に要する経費、河川・水路整備事業、地域排水整備事業		

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P.24	①準用河川整備事業
	P.24	②雨水貯留池整備事業
	P.25	③地域排水整備事業
	P.25	④河川・水路整備事業

施策の柱②	きれいでうるおいのある水辺環境の保全	重点プロジェクト	プロジェクト1
目的	河川、水路及び雨水貯留池等を適正に管理することにより、市民が水辺環境に親しみを持つとともに、きれいでうるおいのある水辺環境を保全します。	担当課	道路河川整備課
		関連課	道路河川管理課
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	雨水浸透柵モニター設置数（累計）	220基	281基
	河川、水路除草面積	116,489m ²	65,500m ²
施策の柱に付随する事務事業	雨水浸透貯留に要する経費、流域環境整備事業、河川管理に要する経費、河川事務に要する経費（再掲）、地域排水整備事業（再掲）		

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P.25	①地域排水整備事業（再掲）
	P.26	②流域環境整備事業

政策 6 都市基盤
施策 4 持続可能な下水道事業の推進

施策の柱①	下水道の整備	重点プロジェクト	—
目的	計画的に下水道の整備を進めることで、衛生的な生活環境の向上を図ります。	担当課	下水道課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	下水道普及率【再掲】	70.8%	74.0%
	下水道水洗化戸数(累計)	32,959戸	34,046戸
施策の柱に付随する事務事業	下水道事業会計予算(未普及地域の整備促進)(再掲)		

優先度の高い事務事業①	未普及地域の整備促進						
事業の概要	下水道未普及地域について、下水道整備を進め普及率の向上を図ります。 下水道供用開始区域内における未接続世帯に周知・啓発活動を行い、水洗化戸数の増加を図ります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
未普及地域の下水道整備促進	●下水道整備工事の実施						→
未接続世帯における啓発活動の実施	●啓発活動の実施						→

政策 6 都市基盤
施策 4 持続可能な下水道事業の推進

施策の柱②	下水道施設の維持管理	重点プロジェクト	-
目的	下水道施設を適正に管理し、良好な状態を維持することで、快適な生活環境を保持します。	担当課	下水道課
		関連課	-
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	管渠施設の点検、調査 (累計)	4,320m	37,000m
	下水道管渠清掃延長	6,119m	3,000m
施策の柱に付随する事務事業	下水道事業会計予算 (ストックマネジメント計画に基づく施設管理、下水道施設等の維持管理)		

優先度の高い事務事業①	ストックマネジメント計画に基づく施設管理						
事業の概要	ストックマネジメント計画に基づき、管渠の点検・調査を行います。管渠の点検・調査結果を踏まえ修繕や改築などを行います。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
ストックマネジメント計画の策定	●ストックマネジメント計画の策定	●ストックマネジメント計画の推進					●ストックマネジメント計画の見直し
管渠施設の点検・調査	●管渠施設の点検等の実施	●計画に基づく点検等の実施					

優先度の高い事務事業②	下水道施設等の維持管理						
事業の概要	下水道施設の機能を確保するため、管渠の清掃及び施設の修繕等を行います。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
下水道管渠の清掃	●管渠の清掃の実施						
下水道施設の修繕	●人孔蓋及び管渠等の補修						

政策 6 都市基盤
施策 4 持続可能な下水道事業の推進

施策の柱③	下水道事業の安定した経営	重点プロジェクト	—
目的	将来にわたり安定した下水道事業の運営を行うため、経営基盤の強化と財政マネジメント（経営戦略）の向上を図ります。	担当課	下水道課
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	経常収支比率（※）	105.4%	100%以上
	下水道使用料の検証	4年に1回	4年に1回
施策の柱に付随する事務事業	下水道事業会計繰出金、下水道事業会計予算（運営基盤の向上）		

※ 公営企業会計に用いる経常収支比率は、当該年度の経常的な収益（下水道使用料等）で維持管理費などの経常的な費用をどの程度賄っているかを表す指標であり、100%以上となっていると単年度の収支が黒字であることを示します。

優先度の高い事務事業①	下水道事業における運営基盤の向上						
事業の概要	下水道事業収入の確保と、計画的な事業の実施を図り健全運営を目指します。 経営状況を明らかにし、適正な使用料の検証を行います。 鎌ヶ谷市汚水適正処理構想について、近年の社会・経済情勢等を踏まえ定期的に見直しを行います。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 （実績）	令和3年度 （実績）	令和4年度 （実績）	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
経営戦略の策定	●経営戦略の策定	●経営戦略に基づいた経営	→	●経営戦略の見直し	●経営戦略に基づいた経営	→	→
下水道使用料の検証	●適正な使用料による運営	→	→	●下水道使用料の検証	●適正な使用料による運営	→	→
市汚水適正処理構想の見直し	●汚水適正処理構想の見直し	●構想に基づいた下水道整備	→	●汚水適正処理構想の見直し	→	→	●構想に基づいた下水道整備

優先度の高い事務事業 （多額の経費を要する事業）	別冊	事務事業名
	P. 27	①下水道事業会計繰出金

政策 6 都市基盤

施策 5 安全に利用できる道路環境の充実【重点施策】

施策の柱①	計画的な道路網の整備	重点プロジェクト	プロジェクト3
目的	歩道空間等を有する都市計画道路等を計画的に整備することで、利便性の向上と交通渋滞の軽減を図ります。	担当課	道路河川整備課
		関連課	北千葉道路・栗野バイパス推進室、道路河川管理課
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	都市計画道路整備率 （事業認可施工区間/都市計画決定区間）	33.2%	38.7%
	都市計画道路事業認可区間における用地取得率	53.4%	100%
施策の柱に付随する事務事業	都市計画道路3・4・5号船橋我孫子バイパス線整備事業、道路橋梁事務に要する経費、街路事務に要する経費、用地事務に要する経費、新鎌ヶ谷西側地区都市計画道路整備事業、新京成線連続立体交差事業、北千葉道路整備推進に要する経費、主要市道整備事業		

優先度の高い事務事業 （多額の経費を要する事業）	別冊	事務事業名
	P.28	①新京成線連続立体交差事業
	P.28	②新鎌ヶ谷西側地区都市計画道路整備事業
	P.29	③主要市道整備事業
	P.29	④都市計画道路3・4・5号船橋我孫子バイパス線整備事業

施策の柱②	既存の道路空間の安全性、快適性の確保	重点プロジェクト	プロジェクト3
目的	誰もが安全で、安心して移動できる快適な道路を確保します。	担当課	道路河川整備課
		関連課	北千葉道路・栗野バイパス推進室、道路河川管理課
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	主要市道、一般市道改良延長	787m	870m
	交差点改良事業における用地取得率	48%	100%
施策の柱に付随する事務事業	通学路整備事業（再掲）、私道整備事業、交差点改良事業、主要市道整備事業（再掲）、一般市道整備事業		

優先度の高い事務事業 （多額の経費を要する事業）	別冊	事務事業名
	P.29	①主要市道整備事業（再掲）
	P.30	②一般市道整備事業
	P.30	③通学路整備事業（再掲）
	P.31	④交差点改良事業
P.31	⑤私道整備事業	

政策 6 都市基盤

施策 5 安全に利用できる道路環境の充実【重点施策】

施策の柱③	道路の適正な維持管理及び交通安全対策の推進	重点プロジェクト	プロジェクト3
目的	交通安全施設などを整備し、誰もが安心して通行できる道路環境を整備するとともに、安全で快適な自転車利用環境の確保を図ります。 歩道等の安全性の確保やバリアフリー化に取り組みます。	担当課	道路河川管理課
		関連課	道路河川整備課
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	交通安全教室の開催数	16回	22回
	交通安全施設更新件数 (累計)	90基	155基
施策の柱に付随する事務事業	道路維持・補修事業、道路管理に要する経費、自転車駐車場整備・維持管理に要する経費、通学路・歩道等整備事業、放置自転車対策に要する経費、交通災害共済事務に要する経費、交通安全施設更新事業、交通安全対策に要する経費		

優先度の高い事務事業①	交通安全対策に要する経費						
事業の概要	交通安全意識向上のため、警察等の関係機関と連携し、交通安全運動を通じての啓発活動や小中学生、未就学児童等を対象とした交通安全教室を開催し、交通安全ルールの指導を行うとともに、自転車利用者のヘルメット着用の普及促進及び安全の確保を図るため、ヘルメット購入費用の一部を助成するもの。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
市内小中学校、幼稚園・保育園で交通安全指導	●交通安全教室 (自転車の乗り方、横断歩道の渡り方)	●交通安全教室 (自転車の乗り方、横断歩道の渡り方)					→
交通安全運動等を通じた啓発活動	●交通安全運動 (ポスター・標語コンクール、シルバリーダー委嘱等)、街頭監視 ●交通安全キャンペーン	●交通安全運動 (ポスター・標語コンクール、シルバリーダー委嘱等)、街頭監視 ●交通安全キャンペーン					→
ヘルメット購入助成				●ヘルメット購入助成			→

優先度の高い事務事業②	道路管理に要する経費						
事業の概要	道路等の損傷や不具合を発見した際に通報することのできる道路通報システムを導入します。導入により、市民が簡単かつ短時間で通報できるようになるため、損傷箇所の把握と対応までの時間短縮につながります。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
道路通報システムの導入			●先行市の調査研究 ●事業者からの情報収集	→ ●試行実施	●導入		

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P. 3 2	①通学路・歩道等整備事業 (再掲)
	P. 3 2	②交通安全施設更新事業
	P. 3 3	③道路維持・補修事業

政策 6 都市基盤
施策 6 魅力ある都市機能の充実【重点施策】

施策の柱①	緑あふれる快適な魅力あるまちづくり	重点プロジェクト	プロジェクト3
目的	都市計画マスタープラン、地区計画及び景観条例に基づき、緑と調和した景観の形成や良好な居住空間を創出します。	担当課	都市政策室、開発指導室
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値（令和4年度）	目標値（令和8年度）
	まち並みや景観の満足度	38%	60.0%
	新鎌ヶ谷地区事業所数	363事業所	340事業所
施策の柱に付随する事務事業	開発指導事務に要する経費、都市計画事務に要する経費、景観形成事務に要する経費		

優先度の高い事務事業①	都市計画事務に要する経費						
事業の概要	市の都市計画について適正な誘導と計画に沿ったまちづくりを実現するため、都市計画に関する事項を審議会に諮り審議します。また、法令に基づく許可、届出業務を実施し用途地域等の都市計画情報を提供します。また、提供するにあたり53条指導図書の更新をします。 さらに、生産緑地地区の当初決定から30年経過に伴う特定生産緑地への移行に向けた引き続きの取り組みと、条例を制定し面積要件を300㎡に引き下げた生産緑地地区の新たな指定手続きに取り組みます。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (実績)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
生産緑地に関する業務	●追加指定・解除 ●特定生産緑地指定業務	●追加指定・解除 ●特定生産緑地指定業務	→			●特定生産緑地指定業務（第2回）	→
都市計画図作成（都市計画図・都市計画基本図（白図））	●都市計画図作成	●都市計画基礎調査委託 ●都市計画図作成				→	●都市計画基礎調査委託 ●都市計画図作成 ●都市計画基本図作成
53条指導図書作成					●53条指導図書作成業務委託		→

優先度の高い事務事業②	景観形成事務に要する経費						
事業の概要	鎌ヶ谷市景観条例に基づき、重点地区の届出制度及び景観審議会、景観アドバイザーなどの専門家意見の活用、市民と事業者等の理解と協力によって、望ましい景観の確保と誘導を図ります。 また、良好な都市環境の形成を図るため、市民と事業者等の理解や協力が得られるよう、地区の特性に合わせた景観形成内容の周知に取り組みます。 さらに、まち並や景観の満足度を把握するためアンケート調査を実施します。						
具体的な業務	各年度の主な取組						
	令和2年度 (現状)	令和3年度 (実績)	令和4年度 (実績)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
景観審議会の開催 景観アドバイザーの活用			●景観審議会の開催 ●景観アドバイザーの活用				→
景観計画	●広報、HPにて周知 ●関係団体への周知	●関係団体への周知 ●景観計画啓発の検討	●景観計画啓発の施策実施	●景観計画の見直しの検討	→	●景観計画の見直し	●景観計画啓発の施策実施
アンケート調査（まち並や景観の満足度）の実施		●アンケート調査の実施					→

政策 6 都市基盤
 施策 6 魅力ある都市機能の充実【重点施策】

施策の柱②	にぎわいと活力ある市街地の整備	重点プロジェクト	プロジェクト3
目的	地域の特性を活かしたにぎわいと活力に満ちた市街地を実現します。	担当課	まちづくり室
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	駅前広場整備着手数	2件	2件 (初富駅、北初富駅)
	新鎌ヶ谷駅の1日当たりの乗降客数	102,949人	116,000人
施策の柱に付随する事務事業	都市軸形成促進事業、近隣商業拠点整備事業、近隣商業拠点整備に要する経費、新鎌ヶ谷地区広域交流拠点形成推進に要する経費、市街地整備に要する経費、北千葉道路沿線土地利用整備構想策定事業、北千葉道路沿線地籍調査事業、新鎌ヶ谷駅周辺地区市街地整備促進事業		

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P.34	①北千葉道路沿線土地利用整備構想策定事業
	P.34	②【新規】北千葉道路沿線地籍調査事業
	P.35	③都市軸形成促進事業
	P.35	④新鎌ヶ谷駅周辺地区市街地整備促進事業
	P.36	⑤近隣商業拠点整備事業

施策の柱③	公共交通体系の充実	重点プロジェクト	プロジェクト3
目的	公共交通の利用促進を図り、誰もが利用しやすく、持続可能な公共交通体系を構築します。	担当課	都市政策室
		関連課	—
施策の柱の成果指標	指標名	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和8年度)
	公共交通に対する満足度	52%	70.0%
	コミュニティバス利用者数	121,755人	167,000人
施策の柱に付随する事務事業	コミュニティバス運行助成事業		

優先度の高い事務事業 (多額の経費を要する事業)	別冊	事務事業名
	P.37	①コミュニティバス運行助成事業